



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18	○	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9				6	7					12	13.3	14	15		
19	○	【環境情報開示】 ・環境の取組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】HPで環境方針および環境に関する取組みを公開													12.6					
20	○	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・ショールームおよび事務所における薪ストーブ利用による化石燃料の使用削減 (二酸化炭素排出量の削減)								7.2						13				
21	○	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ														12.2	13	14	15		
22	○	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正取引を行った社員については、会社として厳正な対応をすることを朝礼等で繰り返し発信し啓蒙																	16	16.5
23	○	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】不正競争行為を含む企業行動規範の整備と社内周知																		16
24	○	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・特許、意匠、商標等の知的財産権を取得し管理									8.2	9								
25	○	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・「個人情報保護方針」を定めて公表している。 【予定】個人情報保護に関する社内研修の実施																		16
26	○	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																			16
27	○	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5					8		10	12	13	14	15	16	17
28	○	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・製品の安全性確保の観点を踏まえた取扱説明書の作成			3.9										12.4					
29	○	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・月1回の各職場での会議において「顧客からの意見・苦情等」を共有する場を設けている。 ・各職場から出された顧客の声を、全社で共有する議事録を作成し周知											9							
30	○	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ							6							12	13	14	15		
31	○	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	「環境」をテーマとした新製品の開発会議を月1回開催	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・毎月第二土曜日に薪ストーブ等の実演会を開催し、地域のお客様との対話から自社の課題を把握				4						9		11	12		14	15		17			
33	地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・月1回、事務所周辺のゴミ拾い等の実施 ・防災イベント・ストーブの販売拡大 ・地域イベント活動に対する寄付金の提供				4								11			14	15		17			
34	地域貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ											8	9		11	12	13						
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念・経営方針・行動規範の明文化 ・毎年1回、全社員参加の説明会を開催										8	9								17		
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・朝礼等で法令順守の重要性を全社員に向けて発信																			16		
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	経営理念に「環境製品の開発・改良」が当社使命であることを明記し、「会社の発展＝持続可能な社会への貢献」とする姿勢を明文化																				16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な対応策を立案するよう努めている																				16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																					16	
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																					16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事業継続計画(BCP)を策定し、定期的な訓練と見直しを実施											9		11			13	13.1			16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補を明確化(対応済み)											8	9								17		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

**【記載留意事項】**

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）